今こそ、防災を考え　人に伝える

津波避難シェルター
ガイド養成講座

2020. 8. 22 sat.

100~150年の間隔で発生する南海トラフ地震。
いつか訪れる巨大地震に備えた防災対策が、室戸市では進められています。

「 自然災害からどう自分たちの身を守っていくのか 」

室戸ユネスコ世界ジオパークの、主に学校を対象にした環境・防災学習プログラムでは、
体験を通して大地の活動を理解し、自然災害との向き合い方を考えます。
プログラムで訪れる場所の一つが、全国初の津波避難シェルター（佐喜浜町都呂地区）。
このシェルターを案内するガイドの養成講座を開催します。
ガイドになり、プログラムの利用生徒を案内することを通じて、ガイド報酬を得ながら、
防災の知識を身に付けることができます。

講座内容

01
ジオパーク
そして
ジオパークと防災
高橋地質専門員
室戸ジオパーク

02
室戸市の防災計画、
津波避難シェルター
について
室戸市防災対策課

03
津波避難シェルター
見学体験

※後日、さっそくガイドを担当してくださる方を対象に、ガイド練習会を開催します。

日　　付 ／ 2020年8月22日(土)
時　　間 ／ 13：30~17：00
参 加 費 ／ 無料
定　　員 ／ 10名
お申し込み ／ 室戸世界ジオパークセンターまで
[TEL] 0887-23-1610
[MAIL] info@muroto-geo.jp
主　　催 ／ 室戸ジオパーク推進協議会
協　　力 ／ 室戸市防災対策課

室戸ユネスコ世界ジオパーク